

# 【巻末付録②】 災害時給水所一覧

町田市

川崎市

大和市





災害時の飲料水確保の方法						
飲料水確保の場所	目印	施設の種類など	分類	開設者	開設状況のイメージ	
					発災直後から3日目まで	発災4日目以降
災害時給水所	ご家庭企業	— 備蓄している飲料水	自助	—	→	1人1日 3ℓ×3日分 =9ℓ以上 (できれば 一週間分)を 目安に備蓄
	標識	▲ 災害用地下給水タンク 134基	共助	地域の皆さま 横浜市管工事協同組合 は開設の補助	→	
	のぼり	■ 配水池 23か所 ※汐見台配水槽を含む	公助	水道局	→	
		● 緊急給水栓 358基		水道局 横浜市管工事協同組合	→ ※	
		給水車		水道局 応援都市職員	→	
	看板	◆ 耐震給水栓 53か所	共助	開設不要 地域防災拠点運営 委員等で運用	→	

※応急給水施設が緊急給水栓のみの地域防災拠点から順次開設

**凡例**

- ▲ 災害用地下給水タンク … 134基
- 配水池 …………… 23か所  
※汐見台配水槽を含む
- 緊急給水栓 …………… 358基
- ◆ 耐震給水栓 …………… 53か所

※星川中央公園は帰宅困難者用として設置しています